



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月30日

上場会社名 AGS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3648 URL <https://www.ags.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 俊樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 石原 清彦 TEL 048-825-6079
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,847	7.3	629	23.1	666	18.7	429	18.6
2019年3月期第3四半期	13,836	3.2	510	△14.1	561	△12.7	361	△14.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 413百万円 (42.9%) 2019年3月期第3四半期 289百万円 (△53.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	24.08	—
2019年3月期第3四半期	20.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,785	12,018	71.6
2019年3月期	17,004	11,816	69.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 12,018百万円 2019年3月期 11,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
2020年3月期	—	5.50	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,800	0.7	700	△14.9	730	△15.5	470	△13.7	26.39

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	17,845,932株	2019年3月期	17,845,932株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	49,590株	2019年3月期	29,752株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	17,817,277株	2019年3月期3Q	17,818,333株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)におけるわが国経済は、企業収益の堅調な推移や、設備投資の増加に加え、雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調となりましたが、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響などが懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、製造業や流通業、サービス業を中心にシステム更新需要が堅調に推移することに加え、デジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的なIT投資の増加も見込まれており、引き続き堅調に推移していくものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画「Challenge 2021セカンドステージ」の3年目となる当第3四半期連結累計期間においては、「さいたまiDC」のフロア増床に向けデータセンタービジネスを積極的に推進するとともに、AI-OCR導入活用支援業務及びRPAコンサルティング業務の営業推進などSIBビジネスの強化に取り組んでまいりました。

売上面では、システム機器販売及び情報処理サービスの増収などにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,847百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

利益面では、売上高の増加などにより、営業利益は629百万円(前年同期比23.1%増)、経常利益は666百万円(同18.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は429百万円(同18.6%増)となりました。

セグメント別の経営成績に関しては以下のとおりであります。

(情報処理サービス)

自治体向けIDC運用サービス案件の増加などにより、売上高は7,852百万円(前年同期比3.7%増)、セグメント利益は1,144百万円(同8.8%増)となりました。

(ソフトウェア開発)

公共団体及び金融機関向けソフトウェア開発案件の増加などにより、売上高は4,163百万円(前年同期比5.5%増)、セグメント利益は592百万円(同26.7%増)となりました。

(その他情報サービス)

公共団体向け機器保守案件の減少などにより、売上高は1,477百万円(前年同期比5.5%減)、一方、セグメント利益は利益率の向上などにより176百万円(同36.2%増)となりました。

(システム機器販売)

一般法人及び自治体向け機器販売が増加したことなどにより、売上高は1,353百万円(前年同期比80.3%増)、セグメント利益は11百万円(前年同期セグメント損失10百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比316百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比218百万円減少して16,785百万円となりました。

負債合計は、未払費用等のその他流動負債が349百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比420百万円減少して4,766百万円となりました。

純資産合計は、剰余金の配当196百万円による減少の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益429百万円の計上などにより、前連結会計年度末比201百万円増加して12,018百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.1ポイント増加して71.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想につきましては、2019年5月13日に公表しました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2020年1月30日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,867,225	4,153,178
受取手形及び売掛金	3,040,166	2,724,002
商品	83,582	129,076
仕掛品	103,177	212,226
原材料及び貯蔵品	14,936	13,054
その他	406,404	509,185
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	7,515,489	7,740,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,984,287	1,983,736
土地	1,572,515	1,572,515
リース資産(純額)	1,339,079	1,213,404
その他(純額)	770,581	833,329
有形固定資産合計	5,666,464	5,602,986
無形固定資産	1,407,696	1,258,873
投資その他の資産		
投資有価証券	1,720,847	1,599,427
その他	697,574	587,098
貸倒引当金	△4,022	△4,022
投資その他の資産合計	2,414,398	2,182,502
固定資産合計	9,488,559	9,044,362
資産合計	17,004,048	16,785,083
負債の部		
流動負債		
買掛金	843,710	800,319
リース債務	483,301	469,348
未払法人税等	155,059	14,036
賞与引当金	—	288,047
受注損失引当金	3,738	—
製品保証引当金	33,075	34,328
その他	1,800,446	1,451,040
流動負債合計	3,319,331	3,057,120
固定負債		
リース債務	1,377,509	1,176,191
繰延税金負債	—	59,847
退職給付に係る負債	159,132	156,631
長期未払金	217,711	203,288
その他	113,748	113,748
固定負債合計	1,868,102	1,709,707
負債合計	5,187,433	4,766,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,431,065	1,431,065
資本剰余金	506,065	506,065
利益剰余金	9,405,900	9,636,395
自己株式	△26,957	△39,899
株主資本合計	11,316,074	11,533,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	508,080	490,784
退職給付に係る調整累計額	△7,538	△6,158
その他の包括利益累計額合計	500,541	484,626
純資産合計	11,816,615	12,018,255
負債純資産合計	17,004,048	16,785,083

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,836,106	14,847,219
売上原価	10,776,684	11,536,482
売上総利益	3,059,421	3,310,737
販売費及び一般管理費	2,548,438	2,681,679
営業利益	510,983	629,057
営業外収益		
受取利息	181	222
受取配当金	35,956	43,500
補助金収入	38,109	8,630
その他	12,850	17,494
営業外収益合計	87,098	69,847
営業外費用		
支払利息	36,368	31,870
その他	249	342
営業外費用合計	36,618	32,213
経常利益	561,462	666,691
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	5,544	3,059
投資有価証券売却損	—	7,374
特別損失合計	5,544	10,433
税金等調整前四半期純利益	555,918	656,259
法人税、住民税及び事業税	70,463	65,009
法人税等調整額	123,836	162,235
法人税等合計	194,300	227,245
四半期純利益	361,618	429,013
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	361,618	429,013
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,566	△17,295
退職給付に係る調整額	1,126	1,380
その他の包括利益合計	△72,440	△15,914
四半期包括利益	289,178	413,099
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,178	413,099
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。